

町政を問う

いいのか黒ぼくりゾート協議会！



渡部 勇

運営は民間資本で

町長 法人化することは営利を伴わなければ

渡部 いつまで行政として、黒ぼくりゾート大山協議会に関わるのか。

商工観光課長 平成二十三年度でいろいろの助成金が切れ、今後の運営方針は、黒ぼくりゾート協議会で決めて頂くことになる。

渡部 事務局長ふたりが中途退職しているが、問題はどこにあるのか。

また、これからの運営は、**岡田課長** ひとりには病気で、ひとりは一身上の都合で退職。また、今後の運営は、ゼロベースで考える。

渡部 法人化を目指し民間として企業努力すべきである。

町長 法人化することとは、営利を目的として、営利を伴わなければならない。

渡部 大山ビューカフェの管理・運営は、どこがしているか。
商工観光課長 管理は黒ぼくりゾート大山協議会で、運営は榎水フィールドステーション内のレストラン経営者が出店し、運営している。

伯耆町内の生活道（町道・公道）の整備を

渡部 町道・公道の整備の要望が出ていると思うが、多額の地元負担があり、要望を出せない地区がある。何か、解決策は。



拡幅が待たれる生活道（幡郷地内）

町長 用地買収・一級・二級町道と決まりがあり、それ相当の地元負担は、お願いする。

渡部 車道を通学路としている部分については、通学ゾーンの色分け舗装を。

町長 警察・交通安全協

会の許可が必要となる。
渡部 来年度、土木専門職の募集をしているが、一人前になるには数年かかると思う。また、資格試験など取らせてほしい。

町長 職員の研修・スキルアップは常に行っている。



大山ビューカフェ（帝京村）